

博士論文審査要旨

論文審査担当者

主査	明星大学教授	星	山	麻	木
副査	明星大学教授	島	田	博	祐
副査	明星大学教授	廣	瀬	由	美子
副査	香川大学教授	武	藏	博	文

申請者氏名 高島 佳江

論文題目 チャレンジ日記 SST プログラムの実践
～発達障害児の社会的適応力と自己肯定感の向上と関係者の連携を促すことを目的として～

(変更後) 通級指導教室における自立活動の指導と連携モデル試案
～「チャレンジ日記 SST プログラム」の実践と検証を通じて～

(論文審査の結果の内容)

チャレンジ日記 SST プログラムをオリジナルに開発し、その実践を通級による指導学級において取り組んだ長年の実践をまとめた力作である。多角的に標準化された検査を用いて、効果を検証している。四人で審査にあたったが、全員一致で価値の高い独自性のある論文であることを認めた。

よって、本研究は博士（教育学）の学位を授与するに十分価値あるものと認める。

(試験および試問の結果の要旨)

島田教授より総合考察を総合モデルとしてまとめてはどうか、廣瀬教授より自立活動、通級による指導学級というキーワードについて題目への反映も視野に入れ、再考する必要があるのではないかと、武藏教授より方法論のまとめにならないように提言も含んだ研究としてまとめるとよいのではないかと、など示唆に富む質問が出された。慎重に審査した結果、合格と判定した。公聴会発表では指摘された問題点も解決され、分かりやすくよく整理された発表であった。